

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年 8月 24日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県彦根市大藪町2496-1

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
有限会社 ABC ENGLISH
代表取締役 坂本 拓行

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	有限会社 ABC ENGLISH 代表取締役 坂本 拓行
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県彦根市大藪町2496-1

1 事業者の概要

事業所の名称	有限会社 ABC ENGLISH								
事業所の所在地	滋賀県彦根市大藪町2496-1								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	5	3	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 保育所			
事業の概要	認定こども園の経営								
従業員の数	26	人	作業時間	11	時間/日				
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	0	台	照明設備	蛍光灯45本 LED照明62本	台
	コンプレッサ	0	台	空気調和設備	0	台	その他	エアコン200V 14 台 エアコン100V 8 台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	4	年度	報告対象年度	R4	年度
	終了 年度	4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

日本が目指す「2030年に温室効果ガスにして50%以上の削減」及び「2050年温室効果ガス実質ゼロ」に貢献できるよう、省エネ・再エネ設備を導入することで、持続可能なCO₂ネットゼロ社会づくりを進めます。

- ①LED照明に交換することで省エネルギーの推進と環境負荷の低減を進めます。
- ②再生可能エネルギー(太陽光発電と蓄電池システム)を導入し電気を作ることで、使用電力CO₂削減を目指します。
- ③再生可能エネルギー設備の導入により施設の防災対策を進めます。
- ④災害時にも使用可能電力として稼働させ、地域社会に貢献します。

2 取組の推進体制

責任者 代表取締役／園長
推進責任者 主管保育士・主任保育士

実施責任者
各部門責任者:長浜校／彦根校スクールマネージャー
子ども園においては担任

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

2年前に子ども園に認定された新しい子ども園ということもあり、これからCO₂ゼロネット社会づくりに取り組んでいきたいと考えています。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	LED照明設備導入	R4年度	R5年8月
2	設備導入	太陽光発電 蓄電池設備導入	R4年度	R5年8月
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
再生可能エネルギー使用比率:全体の30%を目指す。 LED照明の導入及び省エネ対策により電力使用量前年比10%減を目指す	まだ稼働できていないため数値目標は未達。R5年度8月に導入したことを鑑みると年度末の数値目標の達成が見込まれる。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(4)年度	()年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	8	9				
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	14	16	0	0	0	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	14	16				
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					